

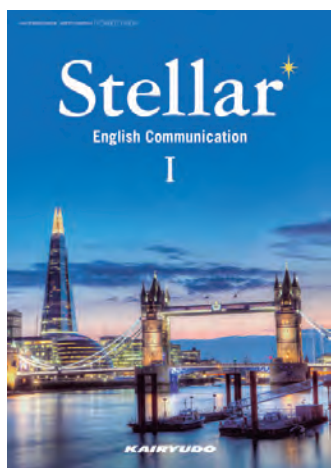
令和8年度～

文部科学省検定済教科書

高等学校外国語科用

内容解説資料

英語コミュニケーションⅠ



Stellar
English Communication I

CI 009-903



Bloom
English Communication I

CI 009-902



Revised **Amity**
English Communication I

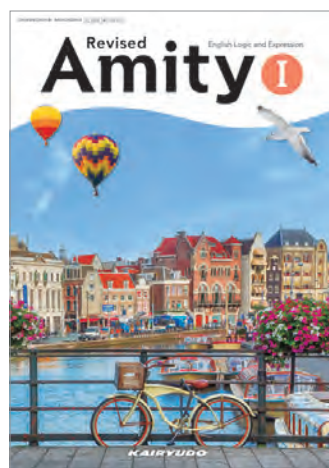
CI 009-901

論理・表現Ⅰ



Revised **Applause**
English Logic and Expression I

論I 009-902



Revised **Amity**
English Logic and Expression I

論I 009-901

教科書の詳細は
ウェブページでも
ご覧いただけます



本資料は、一般社団法人教科書協会
「教科書発行者行動規範」に則って、
配付を許可されているものです。

KAIRYUDO

英語
コミュニケーションⅠ

論理・表現Ⅰ

Stellar
English Communication

Bloom
English Communication

Revised
Amity
English Communication

Revised
Applause
English Logic and Expression

Revised
Amity
English Logic and Expression

ひろがる世界、つながる未来

Expand your world, connect with the future.



予測不能な変化が続く時代を生きる高校生。

彼らにとって、英語を学ぶことは世界をひろげる第一歩です。

海外の文化や価値観にふれることで新しい視点が生まれ

自分の世界が豊かになります。

異なる背景をもつ人々と理解し合うことで

未来の可能性につながります。

開隆堂の教科書は、実践的なスキルを学ぶなかで

コミュニケーションの楽しさを感じることができ

自らの考えを表現する力を育てます。

世界がひろがれば、未来はつながる——

新しい時代を生きる高校生に

自信をもって新たな一歩を踏み出してもらいたい。

そんな思いを胸に、新しい英語教科書をご用意しました。

歴代最強 ラインナップここに誕生！

実践的な英語力の養成と楽しさ・学びやすさを両立させた〈英コミュ Stellar⁺〉。

幅広い生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫をこらした〈英コミュ Bloom⁺〉と〈論表 Applause^{Revised}〉。

英語に苦手意識がある生徒を念頭に、わかりやすさに磨きをかけた〈英コミュ Amity^{Revised}〉と〈論表 Amity^{Revised}〉。

「英語コミュニケーション」と「論理・表現」の連携も強化し、開隆堂高校英語教科書の歴代最強ラインナップが完成しました。

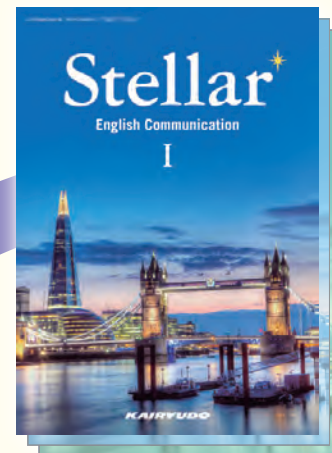
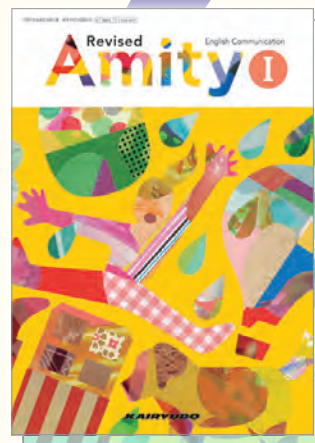
〈英コミュ〉と〈論表〉の連携を
可能にする言語材料配列

〈英コミュ〉 Stellar ⁺ Bloom	〈論表〉 Applause Amity	文法参考書 (一例)
時制	時制	時制
助動詞	助動詞	完了形 助動詞
完了形	完了形	
受動態	受動態	受動態
比較	比較	準動詞 比較
動名詞、不定詞	動名詞、不定詞	
分詞	分詞	
関係代名詞	関係代名詞	関係詞
関係副詞	関係副詞	
仮定法	仮定法	仮定法
接続詞	接続詞	構文、品詞

〈英コミュ Stellar, Bloom, Amity〉

難易度レベルを
変えながら多くの
トピックを共通化

すべての生徒に寄り添う
ラインナップを
ご用意しました！

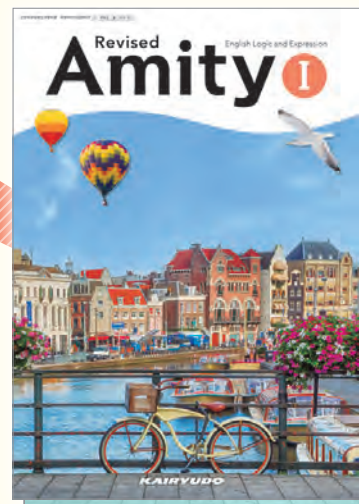


言語材料配列を統一
〈英コミュ〉と〈論表〉の
授業連携を可能に

一般的な文法参考書とも
親和性のある配列で
統一しています！

〈英コミュ Amity／論表 Amity〉

わかりやすさに
徹底的に
こだわったシリーズ



〈論表 Applause, Amity〉

難易度レベルを変えつつ
多くのトピックを共通化
登場キャラクターも同じ

「話す力」「書く力」が 確実に身につく 教科書です

特色 1

実力定着へ 着実なステップアップ

すべての課で、中学校の復習を導入とした言語材料の学習、さらに発信までをスムーズに展開。生徒は着実に表現力を身につけることができます。

特色 2

場面を意識した 文法理解

トピック関連の扉写真を使った英問英答、中学校の復習を行ったあとにその課で学ぶ文法事項が含まれた対話を読むことで、文法を実際の場面で理解することができます。

特色 3

取り組みやすい 多彩な言語活動

ステップ形式で取り組めるプレゼンテーションやパラグラフ・ライティングなどの発信活動をはじめ、さまざまな場面での英語表現を学ぶなかで、確かな英語力を身につけることができます。

Revised Applause I

English Logic and Expression

●著作者

伊東 治己 鳴門教育大学名誉教授
飯島 睦美 群馬大学教授
大竹 保幹 神奈川県立多摩高等学校教諭
奥脇 奈津美 津田塾大学教授
黒木 太 神奈川県立相模原中等教育学校副校長
野澤 澄子 埼玉県立秩父高等学校教諭
星野 徳子 津田塾大学教授
星野 由子 千葉大学准教授
山森 直人 鳴門教育大学教授

●英文校閲

鎌田 スザン・リン 鳴門教育大学准教授
Jeffrey Trambley 武蔵野学院大学教授
Joshua Brook Antle 津田塾大学准教授

論I 009-902/B5判/144ページ

特色	46
学習事項一覧	48
ダイジェスト	50
改良ポイント	57
周辺教材	58

学習事項
一覧

学習意欲をかき立てる魅力的なトピック

学校生活や日常生活で経験するさまざまな場面を取り上げた実践的な内容から、身近なテーマを通じてグローバルな問題にもふれられる内容まで扱っています。

Lesson
1

My Hero

言語材料 現在と過去を表す表現

Main Activity 友だちがあこがれている人について紹介します。

Lesson
2

Plans for the Weekend

言語材料 未来を表す表現

Main Activity 来日した知人と過ごす土曜日の予定について発表します。

Lesson
3

Tips for Foreign Tourists

言語材料 助動詞

Main Activity 富士山を訪れる海外からの旅行者のために、登山の際に注意すべきことについて発表します。

Lesson
4

My Own Experiences

言語材料 完了形

Main Activity 友だちのこれまでの経験について紹介します。

Lesson
5

Popular Foods in the World

言語材料 受動態

Main Activity 好きな日本の食べ物について発表します。

Lesson
6

Guinness World Records

言語材料 比較①(比較級、最上級)

Main Activity ギネスブックに載せるための企画について発表します。

Lesson
7

The Best-before Dates

言語材料 比較②(同等比較、倍数比較)

Main Activity 食品ロスの削減方法について発表します。

Lesson
8

Ready for Disasters

言語材料 動名詞、to不定詞①(名詞的用法)

Main Activity 台風への備えや発生時に必要なことについて発表します。

Lesson
9

Introducing Japanese Culture

言語材料 to不定詞②(形容詞的用法、副詞的用法)

Main Activity 留学先に日本から持っていくおみやげについて紹介します。

Lesson
10

What Did You See?

言語材料 分詞

Main Activity 最近驚いたり感動したりした出来事について発表します。

Lesson
11

Your Own Special Products

言語材料 関係詞①(関係代名詞)

Main Activity オリジナル製品のアイデアについて発表します。

Lesson
12

A Sightseeing Spot to Recommend

言語材料 関係詞②(関係副詞)

Main Activity おすすめの観光地について、その魅力が伝わるように説明します。

Lesson
13

I Wish I Could

言語材料 仮定法

Main Activity 自分の住んでいる地域や通っている学校をよりよくする案について発表します。

Lesson
14

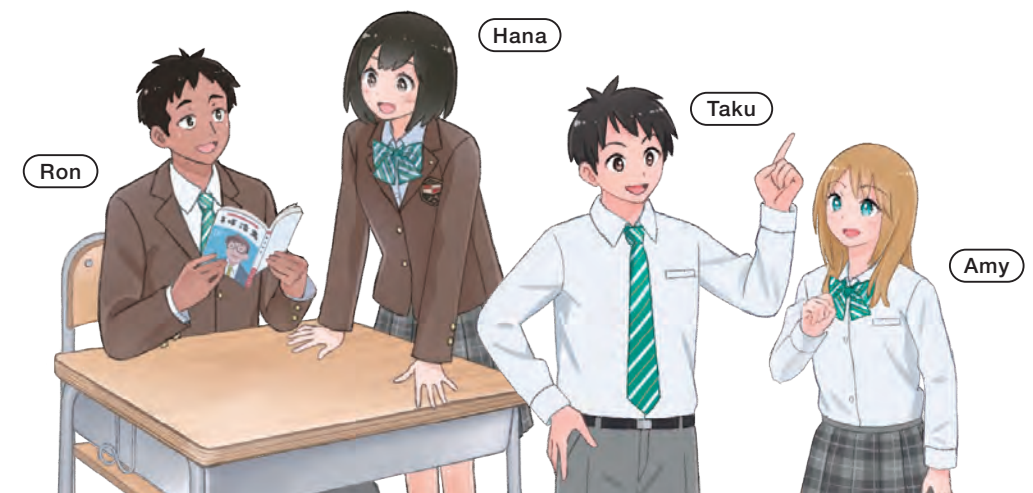
What Is "Upcycling"?

言語材料 接続詞

Main Activity おすすめのアップサイクル製品について発表します。

FOCUS

魅力あふれる高校生4人の
体験を通して、生徒を英語
の世界に誘います。



ダイジェスト
①
導入

扉写真とモデル文で言語材料を導入

トピックへの興味を引き立てる迫力あるビジュアルと、モデル文での文法理解により、トピックの理解と言語材料の理解を促します。

Lesson 2

Plans for the Weekend

▶ GOAL 2 | 週末の予定を発表しよう 未来を表す表現

FOCUS

現行版に引き続き、
トピックに関する
魅力的な写真や
イラストに注目です！

Warm-Up A

3つの扉写真の内容に
即した英問英答問題
で、トピックのイメ
ジをつかみます。

▶ p. 57 改良ポイント 1 へ

Warm-Up

A. 上の①～③の写真を見て、それぞれ質問に答えましょう。

B. 日本語を参考に、()に適切な語を補いましょう。

今晚: this () 1週間後に: () a week 来週: next ()
明朝: tomorrow () 近い将来: in the near ()
今週末: this () 大人になったら: when I () up

Warm-Up B 中学校までの学習内容を復習し、本課へつなげます。

Model Dialog

エイミーと拓が週末の予定について話しています。

Amy: Yay! Tomorrow is Saturday. Taku, what **are** you **going to** do?

Taku: I'm **going to** have soccer practice at school.

Amy: Oh, but the weather forecast **says** it **will** be rainy tomorrow. **Are** you **going to** have soccer practice even if it rains?

Taku: Well, **it depends**. If it only rains a little, we **will** have practice **as usual**. If it rains rather hard, we **will** have a workout in the gym.

10 Amy: I see. Anyway, good luck!

Logic & Function

- 4 ~ **says** によると (指示・新聞などが主語の時)
- 5 ~ **shows** / ~ **states**
- 7 **It depends**. 場合によります。
- 8 **as usual** いつものように
- 10 **as always** / like always

Model Dialog

その課で学ぶ**文法事項**が含まれた**対話**を読み、言語材料を理解します。

Logic & Function

Model Dialogに登場する**論理的な言い回し**や**働き(機能)の類似表現**を学び、語彙を増やします。

▶ p. 57 改良ポイント 3 へ

FOCUS

Model Dialogの**日本語訳**は巻末にまとめてあり、英語で考えさせる授業展開が可能です。

Q&A

対話の要点を問う**英問英答問題**で、**内容理解**を促します。

Basic Activity in Pairs

Useful Words & Phrases p.135-N, p.136-P

下線部に自分のことを当てはめて、ペアで会話しましょう。

- A: Where are you going to go on your next holidays?
- B: I am going to _____.
- A: Sounds nice. What are you going to do there?
- B: I am going to _____.
- A: What will you do if it rains?
- B: Well, I will _____.

Hints

- go shopping 買い物に行く
- go on a picnic ピクニックに行く
- see a movie 映画を見る
- relax at home 家でゆっくりする
- play online games オンラインゲームをする

Sound Corner 音節とアクセント

英単語は音節の数を意識しながら、アクセントが置かれる音節を強く長く発音します。例えば、sandwichはsandwichと発音します。①～⑥の単語はそれぞれa～eのどれに当てはまるでしょう。

- ① especially () ② practice () ③ library () ④ respect () ⑤ tomorrow ()
- a ● b ● c ● d ● e ●

Basic Activity in Pairs

Model Dialogの内容に関連した**かんたんな会話練習**を行い、**英語で自己表現する力**を引き出します。

▶ p. 57 改良ポイント 2 へ

Sound Corner 音読の際に注意したい**英語の音声の特徴**を学びます。

ダイジェスト
②
定着

基礎学力の確実な底上げ

さまざまなパターンの練習問題を通して、語句の使い方を身につけ、思考力を鍛えることができます。

Focus

【未来を表す表現】➡文法のまとめ① pp.120-121

A 助動詞 will 未来の出来事を単純に予測したり、自分の意志を伝えたりするときに用いる。

1. I **will** be 16 next month. 私は来月 16 歳になります。
2. I **will** talk to John about this matter. 私はこの問題についてジョンと話をします。

B be going to ～ 前兆が現れている場合や、予定を伝えるときに用いる。

3. Look at the clouds. It **is going to** rain soon. 雲を見てごらん。じきに雨になりそうだね。
4. I'm **going to** apply for the scholarship. その奨学金に申し込むつもりです。

C 現在形 前から予定されている出来事や、確定しているスケジュールを伝えるときに用いる。

5. We **have** a test this Friday. 今週の金曜日にはテストがあります。
6. The plane for LA **leaves** at ten tomorrow. ロサンゼルス行きは飛行機は、明日 10 時に出発します。

D 進行形 確実な未来の出来事や、すでに準備が整っている予定を伝えるときに用いる。

7. That store **is opening** in two weeks. あのお店は 2 週間後に開店します。
8. I'm **visiting** Canada this summer. この夏カナダを訪問します。

Tips for Grammar

●同じ日本語なのにいろいろな英語で表現…?

「今晚ジョンに会います」という日本語を英語にする場合、「発話の時点で、話者がジョンと会う約束をしているかどうか」によって、次の3つの表現が可能です。

- ① I **will** meet John this evening. 決断 → 発話 → 約束 → 会う
② I'm **going to** meet John this evening. 決断 → 約束? → 発話 → 約束? → 会う
③ I'm **meeting** John this evening. 決断 → 約束 → 発話 → 会う

①では、会話の中でジョンと会う「決断」と「発話」を同時にしており、まだジョンと会う「約束」はしていません。②では、会話より前にした「決断」を「発話」していますが、ジョンと会う「約束」をしているかどうかはわかりません。一方③では、「発話」と会う「約束」をしています。よって、話者がジョンに会う確率が最も高くなります。このように、日本語にすると同じ表現でも、英語では状況によって異なります。



Exercises

1. 文脈を考えて、() 内からより適切な語句を選びましょう。

- ① The entrance examination (begins / is going to begin) at nine o'clock tomorrow morning.
② I'm (going to go / going) to a concert with Saki this Friday. I hope she is free.
③ Is Kumi back from Canada? Then, I (will see / am going to see) her tomorrow.
④ We are (going to give / giving) a performance at the school festival tomorrow.

2. 日本語に合う英文になるように、空所に適切な語句を入れましょう。

- ① When I grow up, I () () a professional baseball player.
大きくなったら、プロ野球選手になるつもりです。
② Where are () () to go for your holidays?
休暇はどこへ行くつもりですか。
③ The plane () () Tokyo at 9:30 a.m.
その飛行機は午前9時30分に東京に向けて出発します。
④ Come on! The train () () in a few minutes.
急いで。電車は数分で出ますよ。

3. 日本語の意味に合うように、() 内の語句を並べかえましょう。

- ① Don't worry. We (be / for / late / won't) the meeting. We still have 20 minutes.
心配しないで。会議には遅れませんよ。まだ20分あります。
② All the rainforests in the world (are / disappear / going / to) in the next century.
次の世紀には世界中の熱帯雨林はすべて無くなってしまいそうです。
③ What time (getting / is / London / the plane / to) tomorrow morning?
飛行機は明日の朝何時にロンドンに到着しますか。
④ The special classes for entrance exams (of / on / start / summer vacation / the first day) .
入試に向けた特別授業が夏休みの初日から始まります。

Perform

ジョンの人生設計を参考に、自分の未来の予定を立ててペアで会話しましょう。

At the age of 18, John **is going to** enter university. While he is studying at university, he **is going to** study abroad. After he graduates from university at the age of 22, he **is going to** get a job. He **is going to** start his own business by the age of 30.

A At what age **are you going to** get a job?

B I'm _____ because _____

A That's great!

Age	Events
18	enter university
20	study abroad
22	graduate and get a job
28-30	start my own business

Exercises

Focusで学んだ言語材料を、練習問題を通して定着させます。

Perform

図表やイラストの内容をふまえて行う言語活動を通して思考力を養い、課のゴールとなる言語活動(Main Activity)につなげます。

FOCUS

かんたんな言語活動により、文法を**実際のコミュニケーション**で使えるよう導きます。

Focus

その課で学ぶ文構造・文法事項を、**簡潔な解説と例文**で身につけます。

FOCUS

言語材料の詳細な使い方を項目ごとに整理しました。

Tips for Grammar

言語材料を学ぶにあたって役立つ情報をまとめています。言語材料についてより深い言語感覚が身につきます。

確実に発信力を伸ばす3ステップ形式

「話すこと」「書くこと」の技能を効果的に統合させた3ステップ形式の言語活動で、モデルを参考にしながら自分のことばで伝える力を育みます。

Main Activity

課のゴールとなる活動です。
Model Dialog や Focusで
学んだ言語材料を、やり取り
や発表で活用していきます。

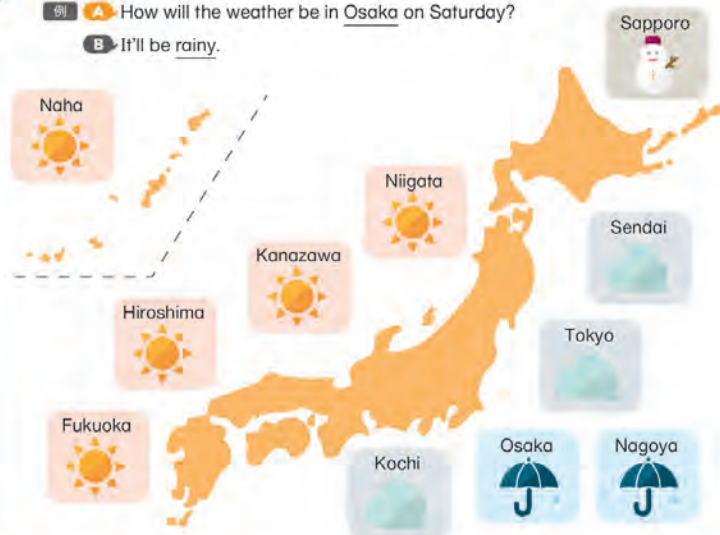
Main Activity

Useful Words & Phrases p.135-LMN

STEP 1

次の土曜日の天気予報を見て、例を参考にペアで会話しましょう。

- 例 A How will the weather be in Osaka on Saturday?
B It'll be rainy.



STEP 2

次の土曜日に、来日した知り合いを近くの都市に案内することになりました。あなたが案内したい都市の情報を表に記入し、例を参考にペアで会話しましょう。

Contents	Example	You
都市	Osaka	()
天気	rainy	()
できること①	visit Namba Grand Kagetsu	()
できること②	see Yoshimoto Shinkigeki	()
できること③	eat okonomiyaki	()

- 例 A I'm going to go to Osaka with my foreign guests.
B How will the weather be in Osaka on Saturday?
A It'll be rainy.
B Then, what are you going to do?
A We're going to visit Namba Grand Kagetsu. We're going to see Yoshimoto Shinkigeki. Then, we're going to eat okonomiyaki.

STEP 3

STEP 1と2を参考に、来日した知り合いと過ごす日の予定をクラスで発表しましょう。

例
I'm going to go to Osaka with my foreign guests on Saturday. It'll be rainy on Saturday in Osaka, so we're going to visit Namba Grand Kagetsu. We're going to see Yoshimoto Shinkigeki. Then, we're going to eat okonomiyaki. Thank you.



FOCUS

内容に関連した
イラストを配置。生徒
の理解を助けます。

Useful Expressions

天気の表現	観光地でできることの表現
- rainy in some places ところによって雨 - clear and cloudy later 晴れのちくもり - cloudy and then sunny くもりのち晴れ	- enjoy a great view 素敵な景色を楽しむ - buy some souvenirs おみやげを買う - get in a hot spring 温泉に入る - go shopping 買い物をする - take pictures 写真を撮る - join a food tour 食べ歩きツアーに参加する

Further Activity

次の1~3の人やものは、時間が経つと何になるでしょうか。例を参考に、ペアで考えて発表しましょう。

- 例 caterpillars in 10 months butterflies
Caterpillars will become butterflies in 10 months.
1. babies in 20 years _____
2. ice under the sun _____
3. milk after a long shaking _____



Further Activity

生徒の習熟度や授業の進度に応じて、さらに発展的な活動を行うことができます。

見開きを使ったゆとり
のある紙面構成。記入
スペースを広めに設
けています。

ダイジェスト
④
特設ページ

実用的な英語の習得から 発信力の形成まで幅広くカバー

さまざまな実用的な場面の対話練習やパラグラフ・ライティングなどの発信活動で、
英語を多角的に学ぶページを豊富に用意しました。

Pre-Lesson (巻頭)



Scene (4か所)



イラストで場面を
イメージしてから対話
に取り組める！

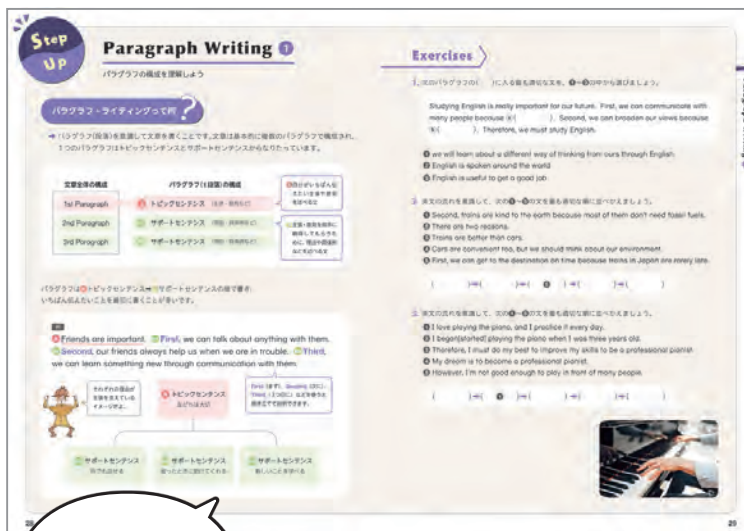
Tips
2 meal
(ハンバーガーなどのメインメニュー、
フライドポテトなどのサイドメニュー、
飲み物の) セットという意味で使われ
る。なお飲み物のサイズには、Small、
Medium、Largeなどの表現が使われる。

5 For here or to go?
Is that for here or to go? を短縮し
た形で、ファストフード店やカジュアル
なレストランでよく使われる表現。
フォーマルなレストランでは、eat in /
take out がよく使われる。

Lessonに入る前に、中学校で学習した**基本
的な文法事項を確認**することができます。

さまざまな場面での対話を学び、**実用的な英語表現**を身につけることができ
ます。Tipsでは英語特有の表現などについて文化的な補足情報を取り上げて
います。

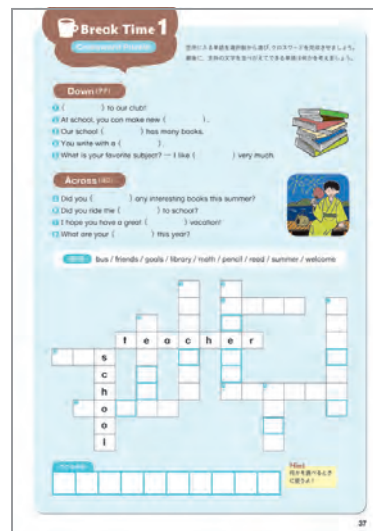
Step Up (6か所)



複雑な活動も
わかりやすく
図解で整理！

パラグラフ・ライティングやプレゼンテーション、
ディベートの基礎にふれ、**発信力を伸ばします**。

Break Time (4か所)



英語特有の発音や数え方などを学び、
幅広い知識や教養を**ゲーム感覚**で身に
つけることができます。

改良 ポイント

令和4年度版からの 改良ポイント

先生方
ご要望を反映
させました！

1

写真の近くに質問を配置しました！

全レッスン共通だった設問を、個別に設定しました。写真の近くに具体的な質問を提
示することにより、トピックのスムーズな導入が可能です。



2

Basic Activityを一連の対話にしました！

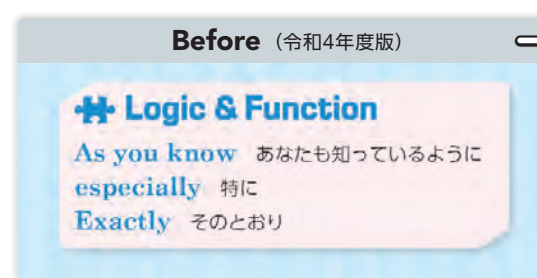
Model Dialog の内容と関連した3ターンの対話に変更しました。Model
Dialogの流れを生かして、より自由な発想で表現力を伸ばすことができます。



3

Logic & Functionに類似表現を追加しました！

Model Dialog の機能表現をまとめた Logic & Function に類似表現を追加
しました。生徒の表現の幅を広げ、より豊かな自己表現が期待できます。

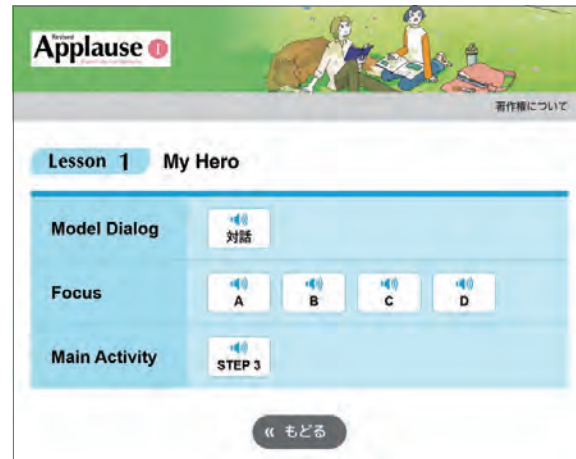


QRコンテンツ



④ 目次画面

モデル文や文法の例文、活動の対話例など、タブレットで見られるQRコンテンツを豊富に用意しました。教科書紙面にあるQRコードから簡単にアクセスできるので、生徒は自分に合った学習を選び、いつでもどこでも取り組みます。

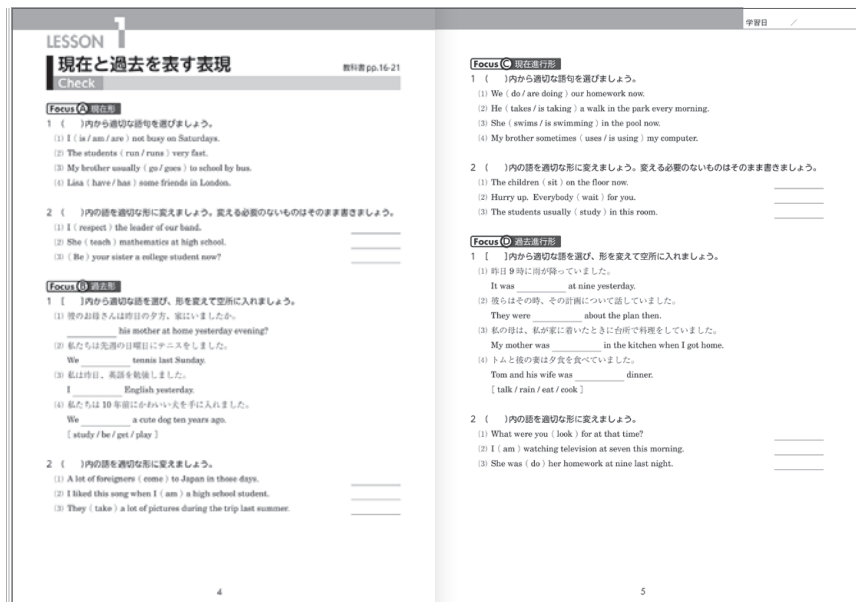


③ Lesson 1 の目次

生徒用準拠教材

✓ Revised Applause English Logic and Expression I Workbook

豊富な問題数を多彩な形式でご用意。基礎から大学入試レベルまで対応しています。QRコードで教科書と同じ音声をくり返し聞くことで、英文の理解をサポートします。別冊の解答には詳しい解説を付し、さらに深い理解へと導きます。



④ 各Lessonの学習ページ

教師用指導書

✓ Teacher's Manual

① 解説編(冊子)

文法指導のポイントや各活動の指導方法などを解説しています。

② Teacher's Book (冊子)

音声スクリプトや解答など、指導に必要な情報を幅広く掲載しています。

③ 各種データ

授業で使えるワークシート素材やテスト問題などのデータを豊富にご用意します。

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|--------------------------|
| ① 年間指導計画・観点別評価規準例 | ⑧ Model Dialog / Scene 日本語訳 | ⑭ Perform 補助シート |
| ② CAN-DOリスト案 | ⑨ Model Dialog / Focus パワーポイント | ⑮ Main Activity 補助シート |
| ③ 教科書テキストデータ | ⑩ Model Dialog | ⑯ Further Activity 補助シート |
| ④ 解答一覧 | ディクテーションワークシート | ⑰ Step Up 補助シート |
| ⑤ 音声スクリプト | ⑪ Focus 例文暗唱ワークシート | ⑱ Scene対話練習ワークシート |
| ⑥ 授業事例(日本語／英語) | ⑫ Focus ワークシート | ⑲ 教科書紙面PDF |
| ⑦ オーラル・イントロダクション例 | ⑬ 文法まとめテスト問題 | ⑳ 準拠ワークブックデータ |

④ デジタルAI教科書(指導者用デジタル教科書(教材))

解答表示や音声再生などはもちろん、生成AIを使った授業準備が可能です。

搭載機能

- ① 音声再生
- ② 解答表示
- ③ 音声スクリプト表示
- ④ 役割再生
- ⑤ 生成AIによる
カスタムデータ作成



⑤ 詳細は別冊のカタログへ

✓ Teacher's Manual 解説編 PDFファイル版

上記①のPDFデータ単体での販売です。

✓ 学校用CD

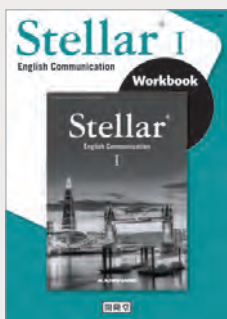
教科書本文をはじめ、QRコンテンツにない音声も多数収録しています。

✓ Teacher's Book

上記②単体での販売です。

ワークブックのご案内

英語コミュニケーション① 準拠



Stellar Workbook

本冊 112頁／別冊解答 40頁



Bloom Workbook

本冊 96頁／別冊解答 32頁



Revised **Amity ワークブック**

本冊 72頁／別冊解答 16頁

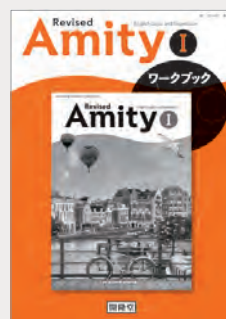


論理・表現① 準拠



Revised **Applause Workbook**

本冊 96頁／別冊解答 48頁



Revised **Amity ワークブック**

本冊 72頁／別冊解答 48頁



Vol.3
Coming
Soon!

高等学校英語情報誌 『English Focus』のご案内

こちらから
お読みいただけます ▶



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



開隆堂出版株式会社

<https://www.kairyudo.co.jp/>

本社	〒113-8608	東京都文京区向丘1丁目13番1号
北海道支社	〒060-0042	北海道札幌市中央区大通西11丁目4番地21 52山京ビル7階
東北支社	〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目10番7号 サンライン第66ビル5階
名古屋支社	〒461-0004	愛知県名古屋市東区葵1丁目15番18号 オフィスサンナゴヤ9階
大阪支社	〒550-0013	大阪府大阪市西区新町2丁目10番16号
九州支社	〒810-0075	福岡県福岡市中央区港2丁目1番5号 FYCビル3階

☎ 03-5684-6111
☎ 011-231-0403
☎ 022-742-1213
☎ 052-908-5190
☎ 06-6531-5782
☎ 092-733-0174